FKsystem

プログラマブルキーボード

KB200

取扱説明書

Ver 1.0

・改定履歴

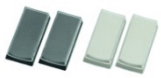
Ver	発行日	改定履歴
1.0	2016/06/07	初版発行

・同 梱 品

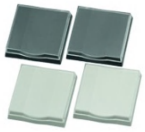
本体	引抜き工具	ＣＤ(設定ツール)	取扱説明書/製品保証書

・別売りオプション

・キートップ　2×1/1×2　 2個入り



・キートップ　2×2　 2個入り

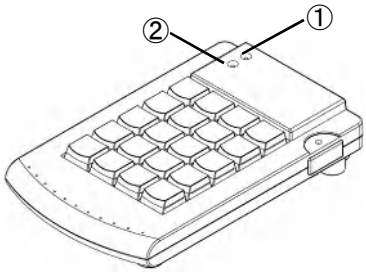


・キートップの取外し/取付け

引抜き工具を「カッチ」と鳴るまで差込みます。
引抜くとキートップが外れます。

キーボードのキートップの取付け支柱にはめ込みます。

・各 部 名 称



①レイヤーステータス LED	現在使用中のレイヤーを示します。 緑点灯：レイヤー1 緑点滅：レイヤー2
②Caps Lock ステータス LED	接続している PC の Caps Lock の状態を示します。 赤点灯：PC の Caps Lock　オン 消灯　：PC の Caps Lock　オフ

・対応 OS（本体・Utility 含む）

Windows XP / 7 (32bit、64bit) / 8 (32bit、64bit) / 8.1 (32bit、64bit) / 10 (32bit、64bit)

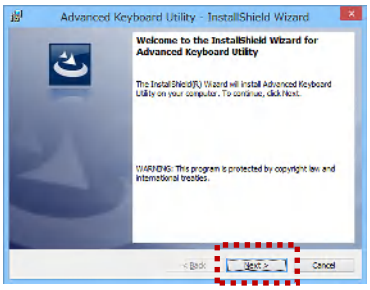
1. 設定ツール(Advanced Keyboard Utility)のインストール

手順：①～⑩の順に進んでいきます。

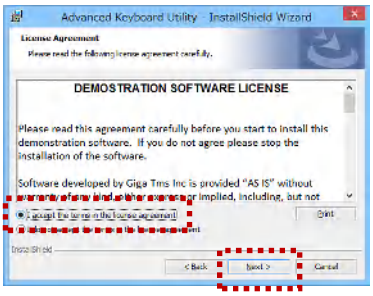
①KB200 をパソコンの USB ポートに接続します。

②AdvancedKeyboardUtility_V1_2_01_PSW00010.exe を起動します。

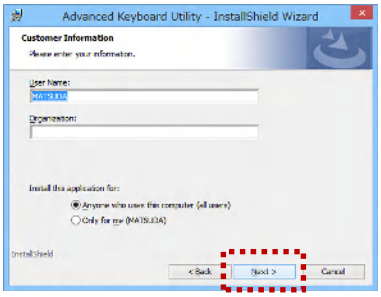
③[Next>]ボタンをクリックします。



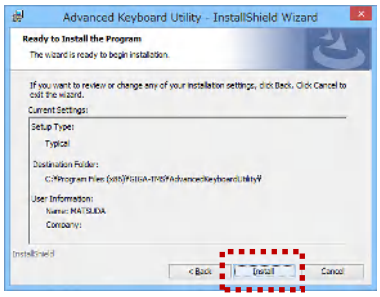
④[I accept the terms in the license agreement]にチェックを入れ、[Next>]ボタンをクリックします。



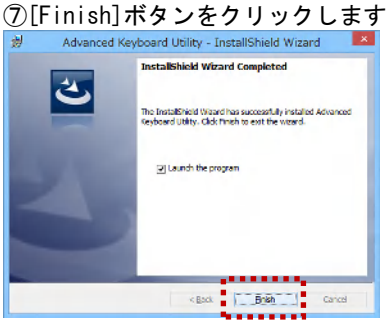
⑤[Next>]ボタンをクリックします。



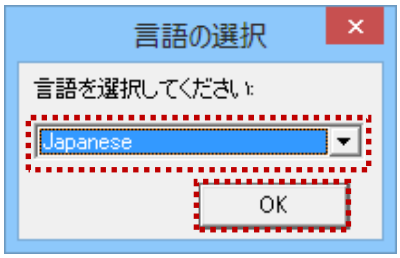
⑥[Install]ボタンをクリックします。



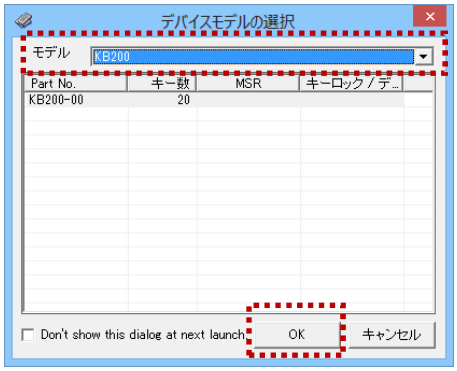
⑦[Finish]ボタンをクリックします。



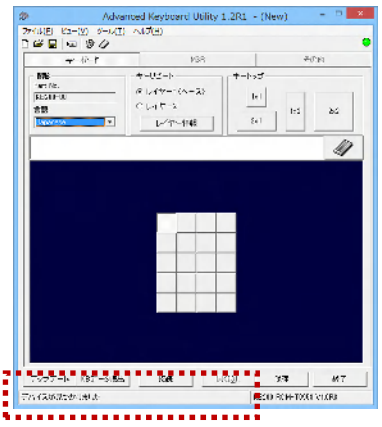
⑧[Japanese]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



⑨モデルから[KB200]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



⑩KB200 とパソコンが正常に接続されていれば下部に「デバイスが見つかりました」と表示されます。



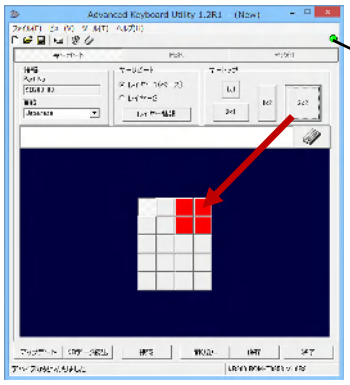
2. 設定ツール(Advanced Keyboard Utility)を使用してキー登録を行う

※設定ツールの起動方法：プログラム→ GIGA-TMS → Advanced Keyboard Utility の順に選択します。

①キーのレイアウトを設計します。(1×1、2×1 等)

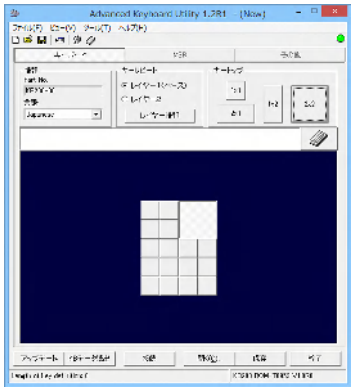
設定ツールの「キートップ」より選択し、下のキーボードにドラックします。

配置選択中は、キーボードが赤色になります。配置が決定したら、マウスの左ボタンを離します。



KB200 と PC を接続した状態で設定ツールを起動してください。
緑：KB200 と PC が接続している状態
赤：KB200 と PC が接続していない状態

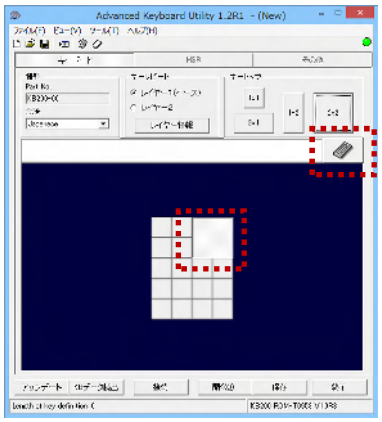
配置決定後、マウスの左ボタンを離すと
キーボードが結合されます。



②登録するキーを選択し、キーボードのアイコンをクリックします。キーボードが表示されます。

登録するキャラクターを表示されたキーボードから選択します。選択したキャラクターは上部に表示されます。

選択完了後、[適用]ボタンをクリックします。キー定義の画面を閉じるには、右上の×ボタンで閉じます。

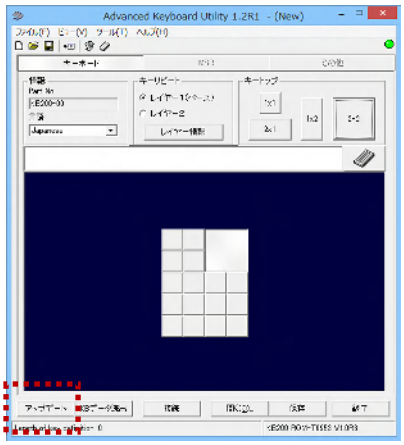


（※PC のキーボードからも入力は可能です）

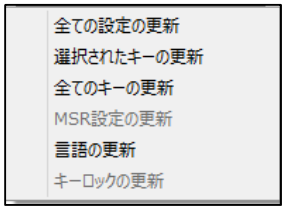
③登録したキーを KB200 にアップデートします。　左下の[アップデート]ボタンをクリックします。

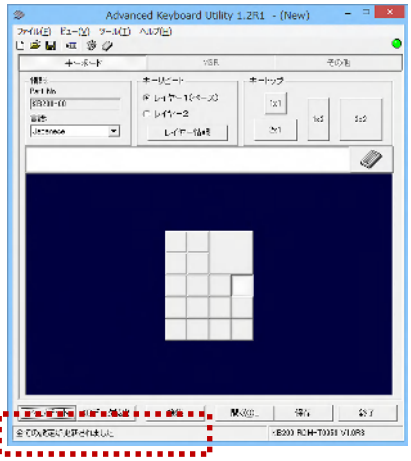
更新の選択メニューが表示されるので、更新したい項目を選択し、アップデートを行います。

更新が完了すると、画面下部に「更新されました」と表示されます。



更新したい項目を選択





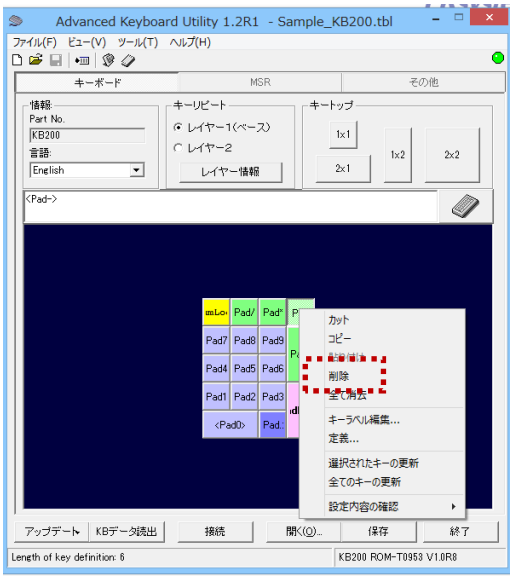
【注意事項】

※Ctrl、Alt、Shift などは単独で割り付けて使用することはできません。
Ctrl と C など他のキーと組み合わせてご利用ください。

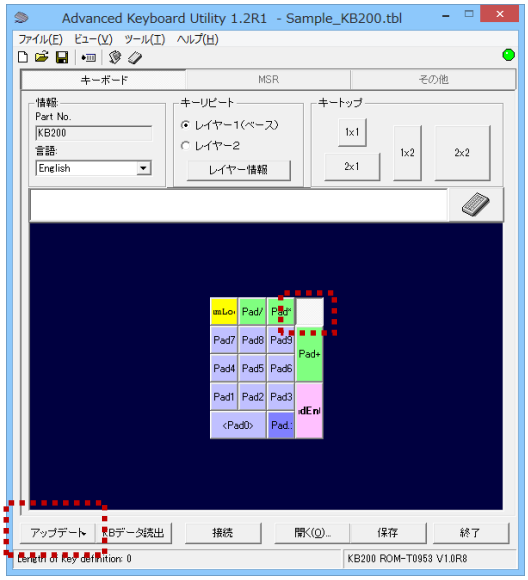
※Ctrl、Alt、Shift などを他のキーボードと併用して使用することは出来ません。
KB200 で Ctrl を押しながら、他のキーボードから C を入力等はできません。

3. 登録したキーの登録内容を削除する

①登録を削除したいキーを選択し、右クリック→[削除]を選択します。

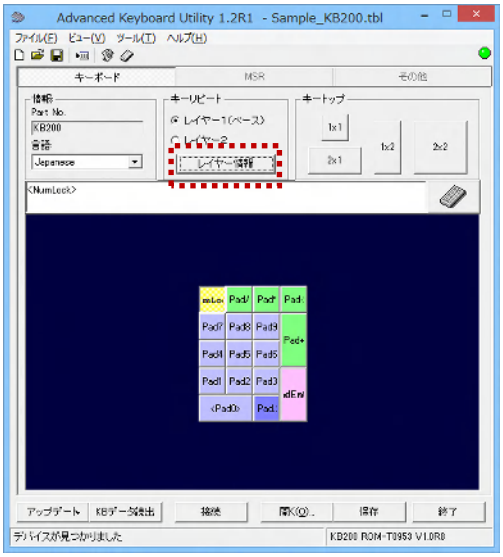


②削除した内容を KB200 に反映させるには、
アップデートを行ってください。

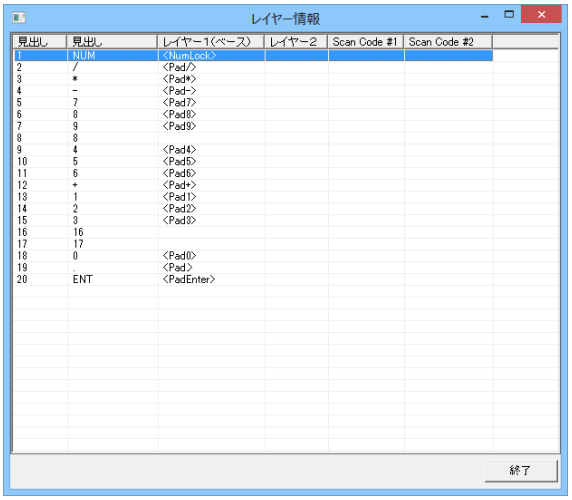


4. 登録したキーの登録内容の表示

①[レイヤー情報]ボタンをクリックします。



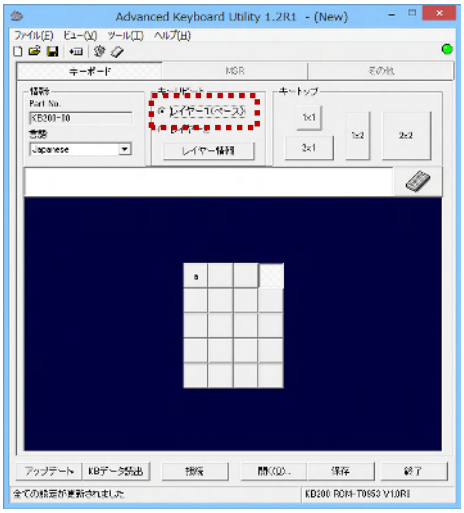
②レイヤー情報の画面に、登録した内容が表示されます。



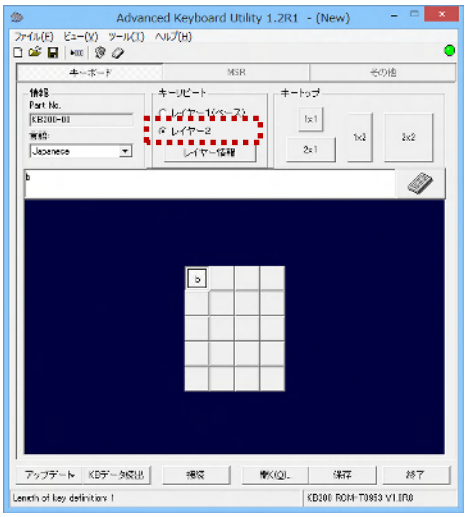
5. レイヤー機能について

①レイヤー機能を使用する場合は、レイヤー1 と 2 にキー登録を行います。

・レイヤー1（ベース）



・レイヤー2

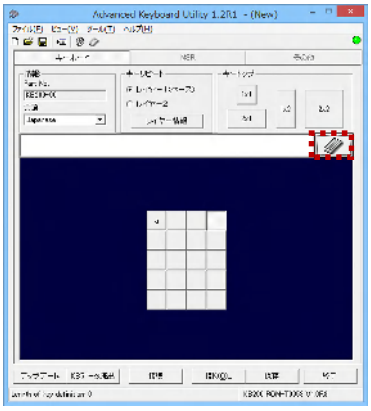


②レイヤーを切替えるキーを登録します。

キーを選択して、キーボードのアイコンをクリックし、キーの定義画面を表示させます。

レイヤーを切替えるキーは[LayerLock]です。

設定したレイヤー切替えキーを押す（3 秒押し）ことで、レイヤー1 とレイヤー2 が切り替わります。



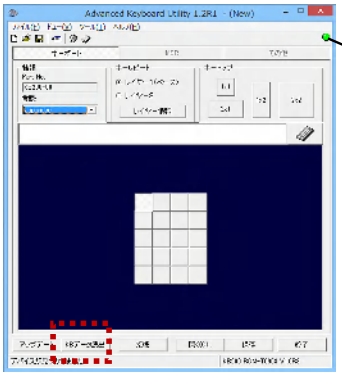
※使用中のレイヤーは、①レイヤーステータス LED で確認できます。

緑点灯：レイヤー1　緑点滅：レイヤー2

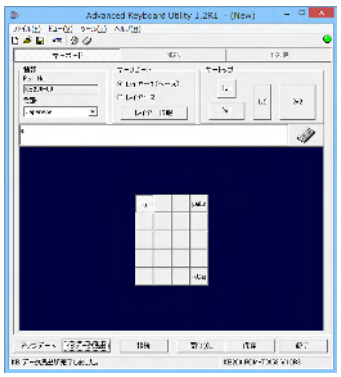
6. KB200 に登録してあるデータを読み込んで表示

①KB200 と PC を接続した状態で設定ツールを起動します。

下部[KB データ読出]ボタンをクリックすると、現在登録されているキー情報が表示されます。



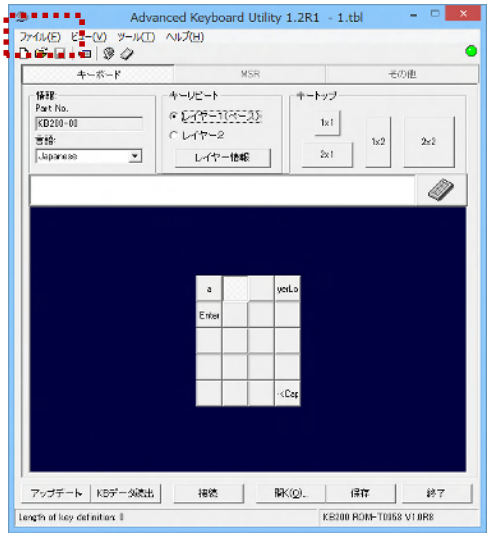
KB200 と PC を接続した状態で設定ツールを起動してください。
緑：KB200 と PC が接続している状態
赤：KB200 と PC が接続していない状態



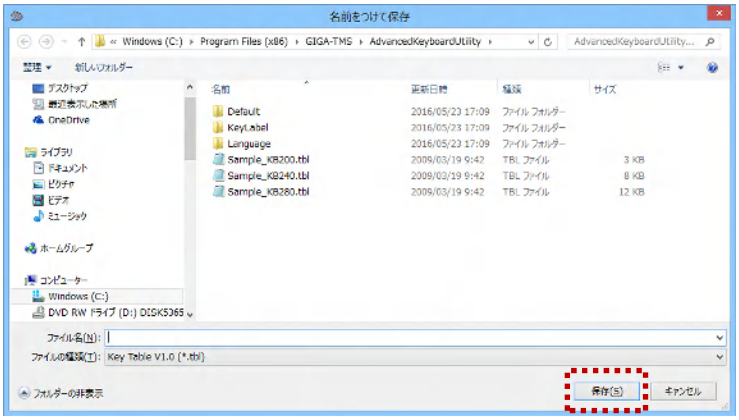
7. 登録情報をファイルに保存 / 呼び出し

◆登録情報ファイルを保存する

①[ファイル(F)]→[名前をつけて保存(A)]を選択します。

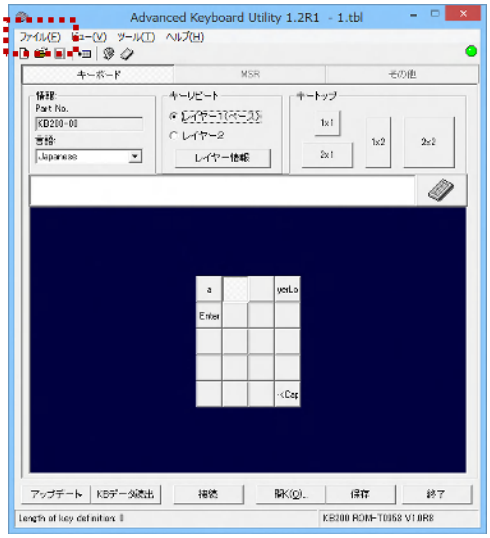


②保存したい場所を選択、ファイル名を入力し、[保存(S)]ボタンをクリックします。(保存ファイルの拡張子：tbl)

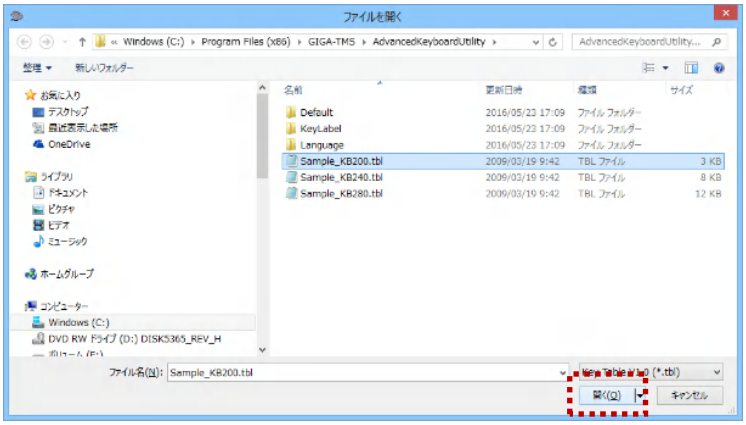


◆登録情報ファイルを呼び出す

①[ファイル]→[開く(O)]を選択します。



②呼び出したい登録ファイル(拡張子：tbl)を選択し[開く(O)]ボタンをクリックします。



8. 特殊キーについて

※キー定義画面には、「特殊キー1」と「特殊キー2」のタブがあります。

・特殊キー1

・特殊キー2

・電源

※下記【注意事項】をご確認下さい。

Power　：PC シャットダウン
Sleep　：PC をスリープ状態にする
Wake UP　：PC をスリープ状態から復帰する

・ファンクションキー

F13～F24 まで登録可能

・ブラウザ

Home　：ブラウザを起動しホームのページを表示
Back　：ブラウザの戻る
Forward　：ブラウザの次へ
Stop　：Web ページの表示を中止
Refresh　：現在の Web ページを更新
Favorites　：ブラウザのお気に入りを表示
Search　：ブラウザの検索

ブラウザの種類によっては機能しませんのでご注意ください。

・キーリピート

※KB200 は対応しておりません。

・ショートカット

Mail　：メールソフトを起動
Calculator　：Windowsの電卓を起動
MyComputer　：Windowsマイコンピュータを起動

・その他

※1 文字間に登録してください。

例：a<Delay100ms>b<Delay100ms>c<Delay100ms>d<Delay100ms>

Delay 100ms　：0.1 秒 遅らせる
Delay 1s　：1 秒 遅らせる

※Beep：KB200 は対応しておりません。

・オーディオ/ビデオ

※サポートしておりません。

・注意事項

・特殊キー「電源」に関する注意

ホットキー（Power・Sleep・Wake Up）が動作するためには、パソコンが ACPI に対応している必要があります。
ACPI の on/off や設定については、キーボード側からは設定できる項目はありません。
パソコン側の設定確認が必要ですので、パソコンメーカーに確認してください。

・POS 専用プログラマブルキーボードの為、POS 以外の目的（工場、研究施設等）でのご使用はサポートは出来ません。
また製品保証対象外とさせて頂きます。

製　品　保　証　書

この製品保証書は、エフケイシステムが定める製品保証規定に基づき、製品の無料修理をお約束するものです。

保証期間：ご購入日より一年間

製品名	プログラマブルキーボード　KB200
シリアル No	
購入日	
使用 OS	
PC 機種名	
購入店印	

株式会社　エフケイシステム
〒462-0063
愛知県名古屋市北区丸新町212
TEL:052-909-7460　FAX:052-909-7461
サポート窓口：support@fksystem.com

製　品　保　証　規　定

■この製品の保証規定は、製品保証書の明記した期間内において、取扱説明書等に従って正常な使用をしていたにも関わらず製品故障が発生した場合に、製品の無料修理をお約束するものです。

■保証期間内の無料修理は、故障製品を当社までお送り頂き、修理完了品又は代替品をお客様に返送することとします。
下の記入欄に不具合の内容を記入し、上記に記載された宛先まで故障製品を送付して下さい。
送料はそれぞれ送付元負担とさせて頂きます。

■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無料修理の範囲外とさせて頂きます。
（但し、無料修理の範囲外であっても有料での修理又は代替品への交換・サービスはご利用頂けます。）

1. 使用上の誤り又は不当な修理や改造によって生じた故障及び損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下等によって生じた故障及び損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧等の外部要因によって生じた故障及び損傷
4. 車両、船舶等に搭載されたことによって生じた故障及び損傷
5. 経年劣化によるもの、または消耗品の交換
6. 本製品保証書の提示がない場合
7. 本製品保証書の所定事項に記入がない場合、又は字句を不当に書き換えられた場合

■本製品保証規定は、本製品についてのみ無料修理をお約束するもので本製品の故障又は使用によるその他の損害については、当社はその責を一切負わないものとします。

■本製品保証規定は日本国内でのみ有効です。

■本製品保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

不具合記入欄（できる限り詳しくご記入ください）